

令和8年度予算見積調書

課室名: 産業創造課
担当名: 技術支援担当
内線: 3777

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
P34	彩の国工場づくり推進事業			一般会計	商工費	商工業費	経営指導費	企業経営支援費
事業期間	平成6年度～ 令和12年度	根拠法	中小企業基本法 令	針路分野施策	111102	稼げる力の向上 変化に向き合う中小企業・小規模事業者の支援	SDGsゴール9 SDGsターゲット9-b	
1 事業概要	<p>技術力や環境面等で優れた県内の工場を「彩の国工場」として指定し、地域に開かれた工場づくりを進め、県民と工場が共生する地域を形成する。</p> <p>「彩の国工場」指定事業 696千円</p>							
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)	<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 工場見学や地域貢献活動を実施し、他の模範となる県内の工場を「彩の国工場」として指定して地域住民に公開することで、地域に開かれた工場づくりと、県民と工場が共生する地域を形成する。 募集: 4月～5月頃 調査: 6月～7月頃 指定式: 秋頃</p> <p>(2) 事業計画 年間指定工場数=20工場を目安とする。埼玉県SDGs推進本部での重点事業(未来を創る人材への投資)を構成する事業に位置付けられたことを受け、年間見学受入数30万人、インターンシップの受入数2千人を目指す。 県ホームページやメールマガジン等によって、指定工場の周知を図る。</p> <p>(3) 事業効果 ア 彩の国工場には指定後も「他の模範となる工場」として、地域との交流、環境整備・技術力の向上などの活動に積極的かつ継続的に取り組むこととしており、当事業は企業の発展ひいては地域の発展に貢献することができる。 イ 当事業は平成6年度から継続しており、彩の国工場の認知度は比較的高い。指定を受けることが企業の目標となっている場合も見受けられ、周囲の工場や取引先の工場に対して、地域に開かれた工場づくりを波及させる効果がある。 ウ 彩の国工場の指定により、指定工場の対外信用力が向上する。</p> <p>エ 指定状況 令和6年度末 彩の国工場指定数: 685工場 令和4年度: 20工場、令和5年度: 5工場、令和6年度: 23工場、令和7年度: 28工場 【事業実績(アウトプット)】令和8年度指定工場数見込み 20工場 【事業成果(アウトカム)】県内工場のイメージアップや地域に開かれた工場づくりと住工共生社会を構築すること。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 指定工場からなる任意団体である「彩の国工場振興協議会」と連携し、企業見学会や高校生による会員企業への工場見学会を実施している。</p>							
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.2人=11,400千円								

予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	696							696	△36
前年額	732							732	

事業内訳書

事業名	彩の国工場づくり推進事業		
単位事業名	「彩の国工場」指定事業	予算額	696千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	696	△36	
合計	696	△36	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	75	0	指定工場現地調査 20企業分
需用費	440	△131	指定記念品代、指定書作成代
役務費	156	95	募集要綱等郵送料、企業連絡調整費、指定式会場設営費等
使用料及び賃借料	25	0	指定式会場借上料
合計	696	△36	